

## 第21回 大鹿村リニア連絡協議会を開催

・リニア工事による影響調査の情報や住民意見を共有し、リニア工事全般に関わる事項について連絡調整を行うことを目的に、JR東海、施工業者、長野県、大鹿村及び住民による「大鹿村リニア連絡協議会」が9月28日に交流センター於いて、関係者52名が出席し開催されました。以下に概要をお知らせします。

### ① (主)松川インター大鹿線改良工事について (長野県より)

- ・(主)松川インター大鹿線の改良工事について、区間3は8月31日に工事が完了し供用を開始しており、区間1、4について9月下旬に舗装工事が完了し、拡幅工事とあわせて実施している防災工事を10月上旬完了予定とする説明がありました。
- ・河川内道路について、令和3年11月上旬に閉鎖する説明がありました。



### ② 南アルプストンネル工事について

#### 【小渋川非常口】

- ・先進坑の延長約1600mのうち、約7割の掘削が完了しています。
- ・掘削した発生土のうち、自然由来重金属等の溶出試験の基準値を下回った発生土については、高森町事業に活用していただいています。
- ・基準値を上回った発生土については、環境保全計画に基づき、仮置き場Eの要対策土仮置き場に仮置きしています。(前回6月協議会で説明した以降、基準値を上回った発生土は1日分のみです)。要対策土の搬出計画については、今後JR東海より改めて説明があります。

#### 【除山・釜沢非常口】

- ・除山非常口は、斜坑延長の約8割の掘削が完了しています。
- ・釜沢非常口は、斜坑の掘削を8月25日に完了し、小渋川斜坑側への先進坑掘削を9月21日から開始しました。
- ・発生土仮置き場B(三正坊)は造成工事を行っています。
- ・発生土仮置き場A(除山横)の東側への拡幅工事のうち、準備工に10月から着手する予定です。



小渋川先進坑 施工状況



釜沢非常口 施工状況

### ③ 伊那山地トンネル（青木川工区）工事について

#### 【青木川非常口】

- 青木川非常口は、斜坑の掘削を8月17日に完了し、本線トンネルの掘削（名古屋方）を9月3日から開始しました。
- トンネル工事の進捗により、10月18日より夜間作業を開始いたします。なお、夜間作業の試験施工を9月9日・10日に実施いたしました。
- 発生土については、高森町事業に活用していただいています。
- 深ヶ沢地籍の発生土置き場（青木川）は、出水期のため、造成工事を一時中断しておりましたが、10月より再開する予定です。



青木川斜坑 施工状況

### ④ 発生土運搬計画及び工事用車両台数について

#### 【発生土運搬計画】

- 大鹿村内における中央新幹線建設工事に伴う発生土について、令和3年10月以降準備が整い次第、発生土活用先へ運搬を開始します。
- 運搬計画は、各発生土活用先の計画が決まり次第、随時お知らせをまいります。  
※検討中の発生土活用先：中川村・松川町・駒ヶ根市・飯田市

#### 【伊那インター工業団地拡張】

- 運搬期間：令和3年10月～令和5年度末 ※10月以降準備が整い次第、運搬開始予定
- 運搬台数：片道約50台/日（令和3年度末頃まで）  
片道約120台/日（令和4年度初以降）



### ■工事用車両通行台数

月別日平均 往復台数		深ヶ沢	下青木 薬師堂前	沢戸橋	福德寺	大鹿村 役場前	渡場 交差点
資機材運搬車両 による	R3.6実績	2.0	24.0	21.4	23.6	25.1	25.1
	R3.7実績	3.0	18.0	22.3	21.8	22.8	22.8
	R3.8実績	0.0	10.0	21.0	27.8	21.0	21.0
	R3.10～ R3.12 予定	3.7	31.7	26.6	34.3	60.4	38.7

※「月別日平均」とは、月延総台数を1月当りの工事稼働日数で割り戻した数値です。

## ■発生土運搬車両台数

月別日平均 往復台数		深ヶ沢	下青木 薬師堂前	沢戸橋	大鹿村 役場前	半の沢	渡場 交差点
JR工事による 発生土運搬車両	実績	R3.6	109.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		R3.7	103.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		R3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	予定	R3.10~ R3.12	0.0	40.0	60.0	100.0	100.0
高森町・中川村事業への 発生土運搬車両	実績	R3.6		0.0	110.1	110.1	93.3
		R3.7		35.0	128.7	163.7	141.7
		R3.8		42.0	132.0	174.0	185.2
	予定	R3.10~ R3.12		140.0	140.0	280.0	280.0
半の沢道路改築事業 への発生土運搬車両	実績	R3.7		0.0	0.0	0.0	0.0
		R3.8		0.0	0.0	0.0	0.0
	予定	R3.10~ R3.12		0.0	40.0	40.0	40.0
R3.10~12 工事用車両総台数		3.7	211.7	266.6	480.4	458.7	418.7

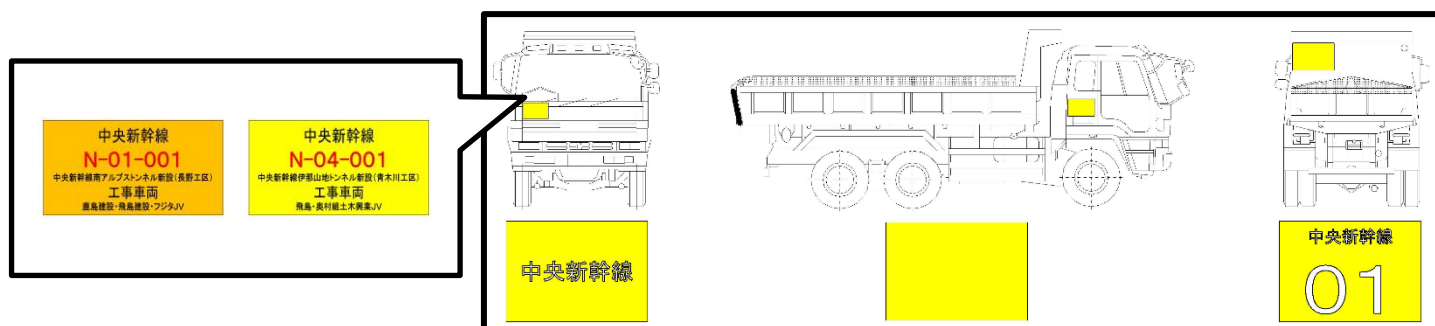
※「月別日平均」とは、月延総台数を1月当りの工事稼働日数で割り戻した数値です。

※高森町事業への予定台数のうち一部が小和田地区基盤整備事業への運搬を行う予定です。

●10月16日(土)、11月13日(土)について発生土運搬は休工となります。

### 【工事用車両の明示】

- JR工事の発生土運搬車両は黄色のステッカーで明示
- 車体前面、運転席側のドア、荷台にステッカーを張り付け、JR工事車両の発生土運搬車両であることを明示
- ダッシュボードには、工区名や請負会社名等を記載したステッカーを掲示





## 【運行時間帯及び交通安全対策について】

- 運行時間帯（大鹿村内）：8時00分～18時00分
- 休工期：日曜日、その他長期休暇（年末年始等）  
※地域のイベントや催事等が開催される場合は、運行時間等について事前に調整させていただきます。
- ダンプ運転手に対する交通安全教育の徹底（新規入場時の教育＋定期的な安全教育の実施）
- 交通安全マップ（ハザードマップ）をダンプ運転手に配布
- 運行管理システムにより、注意喚起箇所での自動音声等での案内を実施
- 運行開始前の体調確認及びアルコールチェックの実施
- 小渋線通行ルールの徹底（小渋砂利運搬安全対策連絡協議会での連絡調整）
- ドライブレコーダー搭載の推奨
- 小渋線通行時は、安全な場所で退避し、地元車両優先の徹底

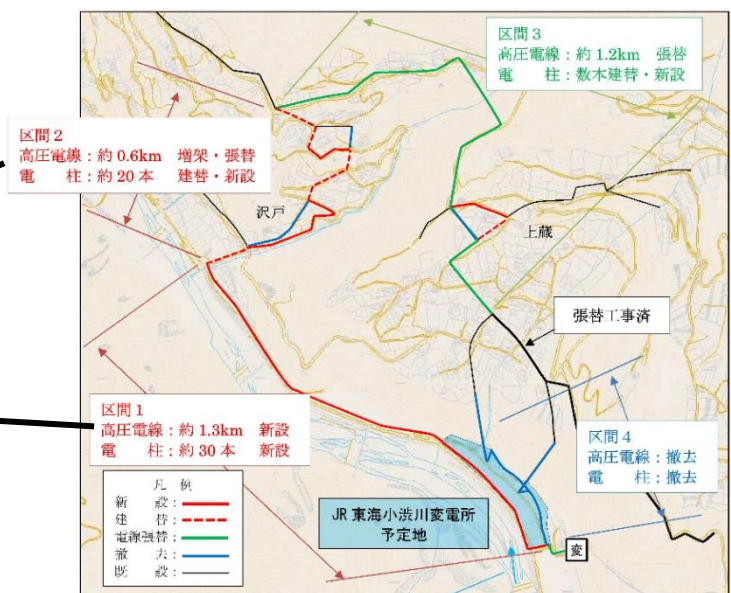
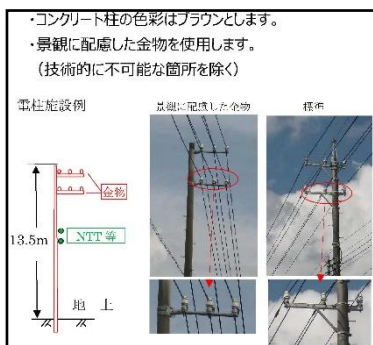
## ⑤ 中部電力パワーグリッド工事について

### 【送電線工事について】

- 中部電力パワーグリッドより送電線工事の進捗状況について説明がありました。本体工事は、No.22 鉄塔～No.21 鉄塔間の乗用モノレールの設置が完了しました。
- 9月中旬からNo.22・No.23 鉄塔の地質調査（ボーリング）を実施しています。
- No.26 鉄塔は貨物モノレールの設置が完了し、12月から仮設工事に着手します。
- No.29 鉄塔は仮設工事が完了し、11月から基礎工事（杭工事）に着手します。
- No.29 鉄塔の工事に伴い、特殊車両（50t低床トレーラー、50tラフタークレーン）が国道152号を夜間（22時～5時の間で）通行します。
- 特殊車両の通行に際して、日にちが確定したら、関係地区の皆さまへ文書回覧をします。

### 【配電線工事について】

- 中部電力パワーグリッドより配電線工事の進捗状況について説明がありました。今回新設・建替える電柱について、景観に配慮したブラウンとし、金物についても景観に配慮したものを使用する説明がありました。
- 配電線工事期間中、1～2回、3時間程度の停電があるため、実施時期等が決まり次第、関係地区の皆さまへ文書回覧します。  
詳細な日時については、対象のお客さまに、はがきにて周知いたします。



## ○次回（第22回）開催日程等について

- 次回開催時期を令和3年12月13日の週とし閉会しました。